

## F20 オルピエール Orpierre

オルピエールの岩場は南仏プロヴァンスとオートアルプスの境目辺りに位置する。位置的にはボレックスから40分。セユーズからも40分の位置にある。オルピエールは小さな田舎町で、町は岩場に囲まれるようにある。日本ではあまり知られていないが、ヨーロッパの中ではかなり知られているエリアである。町の広場の中には、クライミングのスクールを行うオフィスがあったりと、クライミングにはかなり理解がある。エリアは9箇所ほどあるがメインとなるDevers という岩場は町のすぐ裏にあり、歩いて10分ほどで行ける。傾斜もさほどなく、垂直からうすかぶり、特に初、中級者のレベルにも丁度よくまた上級者にも十分楽しめる。メインの岩場の奥には、初心者にも丁度よい壁があり講習会も毎日行われている。8月のなるとものすこい人でこぎわっており、少々いやになるほどであった。甘いといわれていたグレートが2001年版のトポで改定され、他のフランスのエリアと大差なくなった。

岩質  
石灰岩

### ルート

エリアは大きく分けて9箇所ほどあるが、メインエリアは町のすぐ裏にある。高さは30メートルほどありルートの多くは平均して20メートル程で、帯状に岩場が広がっている。南仏特有の石灰岩のパーキングやポケットではなく、横筋状にボリソナルが発達していてガバとエッジをつなげていくクライミングで日本人に登りやすい。若干部分的にチッピングがみられる。傾斜も垂直以下からかなり傾いた部分もある。グレートもまんべんなく揃っていて、初心者から上級者まで楽しめる。特に5、12台が充実している。ただ高難度になってくるにしたがって下部は多すぎる程ボルトがあるが上部に行くに恐ろしいほどランナウトするものもある。しかしボルトも終了点もしっかり整備されている。

夏場で午後1時位から日がかげずる。若干の雨なら登れる。

### 宿泊

町の中にキャンプ場があり、みんな歩いて通っている。1日26フラン。また、町の中に宿泊施設もある(トポホテルの広告がある)。

### シーズン

春から秋。夏は14:00-21:00ころが日陰で、ものすこい人出となる。

### ショッピング

町には小さなカフェくらいしかない。ただし2001年に街中にオープンしたクライミングショップは、私が知る限りフランスで一番の品揃えであった。おそらくここはピキナーが非常に多いので良い商売になるのだろう。ある程度の買出しはN-75号沿いのSERRES。大きなスーパーは30キロ程離れたSISTERONにある。トポはオルピエールと題した2001年版ものがある。

### アプローチ

SISUTERON からN-75号を北へ20キロほど行き、EYGUIANS という村でD-30号に入る。8キロ程進むとORPIERREの町に着く。村の広場の奥に向う道を100メートルも進むと墓地がありそこに車を止める。メインエリアへは沢沿いの道ではなく、パーキングの左奥からの道を行く方が楽に行ける。パーキングから岩場までは10分程。

99年6月 木村伸介  
99年秋、2001年夏 内藤直也